

交換留学帰国報告書

記入 | 2025 年 1 月
所属 & 学年 | 経済学部 3 年
卒業予定 | 2027 年 8 月

留学先大学	カルガリー大学
留学先国	カナダ
留学期間	約 4 ヶ月 (3 年次に留学)
留学開始 - 終了	2024 年 8 月 26 日 - 2024 年 12 月 19 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

- ① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

カナダは、自然豊かな北米の英語圏の国で、安全面も考慮して選択しました。サプライチェーンやロジスティクスに興味があり、海外大学のビジネススクールで学んでみたいという希望がありましたので、カナダの交換留学協定校の中で、ビジネススクールが選択可能な、カルガリー大学を希望しました。

- ② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

中学生の頃から海外への興味が強く、特に、映画などで馴染みのある北米に行ってみたいと思っていました。大学入学後に交換留学の制度を知り、是非、北米の大学でビジネススクールの授業を受け、生活を体験してみたいと思いました。

- ③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
タイ	小 1 - 高 3	大学入学まで、タイ バンコク在住。

- ④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

約 3 か月前。

- ⑤ 海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

大学の選択方法、費用、奨学金等についての情報。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ① 留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

名古屋大学 G 3 0 の受験に向けて、高校生の時に対策・受験をしました。受験回数は、約 5 回。

- ② 単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

単位互換についての情報は、同じ大学・学部に行った先輩に、留学前に情報を聞くのが良いと思います。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

ECON-321 The Global Trading System

貿易のモデル・仕組みについて。1時間の講義が週3回。定期的に宿題あり。テストは中間2回・期末1回。

MKTG-341 Introduction to Marketing

様々な業界・ビジネスのマーケティング戦略。3時間の講義が週1回。グループワーク(実際にマーケティングプランを作成)・レクチャー。定期的に宿題あり。テストは中間1回・期末1回。

ECON-341 Money and Banking

金融システムについて。1時間の講義が週3回。レクチャー。宿題なし。テストは中間1回・期末1回。

REAL-317 Real Estate Dev & Urbanization

カナダでの不動産開発のステップに関わる関係者(ディベロッパー、政府、建設会社など)・都市計画・再開発に関するプロセスについて。3時間の講義が週1回。グループワークとレクチャー(不動産ビジネスで活躍中の方々からのレクチャーもあり)。定期的な宿題あり。学期末にグループワークのプレゼンテーション実施。

- ②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

出席を要求されないクラスであっても、休まずにしっかり出席することを心掛けました。難しい内容の授業であっても、講義を聞くことで、キーワードや全体のコンセプトの理解に繋がります。そして、積極的に自分から話しかけて、友達を作ることにも努めました。

- ③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

カナダのビジネススクールと、日本での経済学部の勉強とは内容が異なる為、知識が足りず、知らない言葉や理解が難しい内容もありましたが、予習・復習でテキストを読み込むことや、グループワークの友達に説明をしてもらうことで対応しました。

D. 大学生活について教えてください。

- ①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

カルガリーは、歩道や道路が広く、緑が豊富で空気がきれいで、天気が良いと遠くにロッキーマウンテンも見え、都会ですが広々としています。移民が多く多様性にあふれ、知らない人とでも挨拶を交わしたり、笑顔の人が多くフレンドリーな雰囲気がありました。

大学は、更に多様性に富み、世界中からの様々な人種の学生が在籍している為、現地の人と留学生の区別がつかず、良くも悪くも外国人扱いを受けることはありません。学生は、授業中は活発に発言をしますし、歩く速度なども含めて動作の素早い学生が多い印象でした。授業が終わるとすぐに退室し、次の授業を受ける学生が、教室内に流れ込んで来るような慌ただしい感じもあります。また、図書館内だけではなく、どこでも勉強が出来るように、廊下のあちらこちらに机と椅子が置かれており、熱心に勉強をしている学生がたくさんいました。

- ②ネット、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

大学のWi-fiは、ネットを繋ぐたびに登録が必要で面倒でしたが、接続は早く、スピードは

問題ありません。

ほとんどの校舎が廊下で接続されており、外に出ずに校舎間を移動することが可能であったり、アイススケートリンク・ボルダリング・アルコールを提供する Bar などの珍しい施設や、10 件以上のファーストフード店・食べ放題の学食（7 時頃から 22 時頃まで。約 \$ 15/食）、たくさんの学生寮もあります。大学周辺は住宅地です。全ての学生は、学期ごとの授業料支払い時に、学割の公共交通乗り放題チケットを購入することになっており、大学の隅に電車の駅、敷地内には 3 か所程度のバス停があります。バスでは、10 分程度で大きなショッピングモール、5 分程度でスーパーマーケットに行くことができます。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

授業のビジネスクラスでは、グループワークが主で、それを通じて友達になったり、授業以外では、大学のホームページで、イベントやワークショップのお知らせがあるので、興味を持ったものに参加し、顔見知りが増えました。食事は大学の学食を利用していましたので、そこで、知っている人に会えば一緒に食事をしたり、学内で声をかけてもらったりして、話をする機会が増えたと思います。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

授業後は図書館で勉強し、学食で食事をして、約 1 時間の徒歩と電車でホームステイに戻る生活で、週末も学校の図書館を利用していました。時間がある時は、イベント（ハイキング・アメフト観戦など）やサークルへの参加（マレーシア・シンガポール人会の文化体験や食事会など）、ワークショップへの参加（カナダでの就活について 2 時間/週）、友達との食事や国立公園への日帰り旅行、電車やバスで近郊の町散策などで過ごしました。また、アメリカへも旅行しました。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

ホームステイ先での毎日の自炊は、時間的にも施設のにも困難であった為、大学のミールプランを購入し、ほぼ毎食、学食を利用していました。注意していたことは、野菜不足にならないようにすることです。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

病院へは行かず、薬局で、風邪薬を購入しました。

③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

☐ はい（種類：）

☒ いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☐ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☒ ホームステイ ☐ その他（ ）
何人部屋	（ 1 ）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

気温がマイナス 30 度まで下がることがあると聞いていた為、現地の Sale 時期に、対応可

能なコートや手袋などを購入して備えました。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

現地での生活を知る為にも、基本的に消耗品は現地購入で良いと思いますが、トイレットペーパーとタッパーウェアは、日本と同様の商品ですが高価な為、出来れば日本から持参しても良いと思いました。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

カナダのニュース CBC (Podcast で聴けます)。

G. 留学費用について

- ①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

大都会は避けた方が、生活費が安くなります。

- ②奨学金は受給していましたか。

☒はい （奨学金名：JASSO 奨学金・渡航支援金 支給額：520,000 円）

☐いいえ

- ③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額(円)	備考
渡航費	210,000	
保険代	62,000	
予防接種・ビザ代	800	
住居費	450,000	10 万円/月
食費	450,000	10 万円/月
交通費	22,000	200 カナダドル/学期 カルガリー市内のバス・電車が乗り放題

H. 今後の進路や目標、就職活動について

- ①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☐進学

☒就職

☐その他（ ）

- ②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

移住先としてもカナダに関心を持っていましたが、実際生活をしたことで、食文化・安全面・清潔面などを含めた生活状態がわかり、興味が薄れました。

- ③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

なし。

I. 留学を終えて感じること

- ①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

海外大学のビジネスクラスで勉強し、今までに体験したことのない、雄大な景色、生活、文化に触れることが出来、今後の自分の人生を考える上で、とても有意義な経験となりました。

した。また、長年カナダに住まれているホストファミリーも見ることがないと言われたオーロラを、運よく見る事が出来ました。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

自分の中での、北米や日本に関する考えが少し変わりました。北米に関しては、イメージしていた通りの、フレンドリーで、多様性や個人の意見が尊重されるプラスの面が確かにありましたが、個々の主張が強く、社会としての規律に欠けている面も感じました。日本に関しては、移民が少なく出る杭は打たれる社会のイメージを持っていましたが、その協調性により、町の清潔さや安全性、整備されたインフラが保たれているなど、それぞれの国には異なる特徴があることを感じる事が出来ました。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

海外で異文化を経験することで、物の見方や考えが変わることがあると思います。自分にとっても、より良い人生を選択する為に役立つ経験がたくさんありましたので、まずは日本を出て生活してみることは良いと思います。

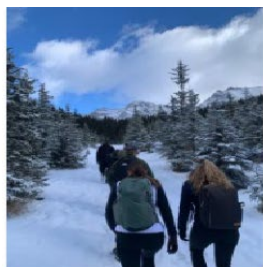
学生生活に関しましては、編入生であっても、学期初めに開催される、3日間程度の新入生オリエンテーションに出席すると、最初の知り合いも出来ますし、学校生活についての大まかな流れや情報を得られ、大変役に立ちましたのでお勧めします。

住居については、私は乗り物が好きなので電車通学を選択し、ホームステイ先から電車の駅まで徒歩 20 分・電車 3 駅 15 分・駅から大学まで徒歩 15 分の場所に住んでいました。11-12 月は、夜明けが 7-8 時で日没が 17 時頃ですので、電灯があり危険は感じなかったものの、暗く、マイナス 20 度まで下がることのある寒い中、人通りの少ない住宅地を歩いていました。留学に出発するギリギリまで、なんとか寮に入れなかった予約の順番待ちをしていたのですが、これに関しては希望がかなわず住居探しには大変苦労しました。

◆自由記述欄◆



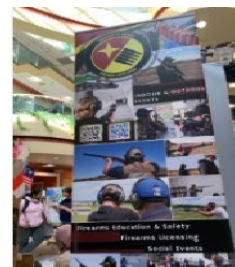
オーロラ



ハイキング



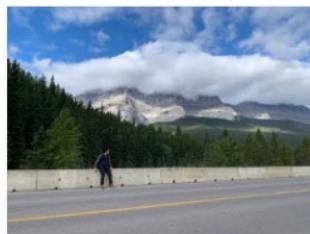
大学内 アメフトの試合



部活 新歓ブースのポスター



カルガリー市 公聴会



ロッキー山脈

以上